

形式：対面セミナー（配信あり）	補足：オンライン配信を実施します。会場での受講が難しい場合はオンラインでご受講ください（録画配信となります。配信開始は開催後 3 営業日以内。配信期間は 10 日間程度）
ジャンル：知財	講習会コード： t d s 2 0 2 6 1 1 1 8 k 1

生成 AI 導入で特許の数・質を飛躍させる方法から、経営層・開発部門との連携のコツや現場の反発への対応策まで、講師が自ら主導した出願数 10 倍増の実績と、数々のトライ＆エラー＆成功事例を交えて解説する。

生成 AI 時代の「特許に取り組まない理由（特許否定論）」を論破する！ 研究開発部門における特許出願の数・質の飛躍的向上策

講師：よろず知財戦略コンサルティング 代表、医学博士 萬 秀憲 氏 [元大王製紙株式会社 知的財産部長]

花王（株）にて商品開発研究に従事後、東京・栃木の両研究所で室長を歴任。1999 年に大王製紙（株）へ入社後、開発研究を経て、知財部長や執行役員等を歴任し、年間特許出願数を 35 件から 335 件まで引き上げた実績を持つ「現場を知る知財のプロ」。
2020 年の退職後は、知財戦略コンサルタントとして延べ 20 社以上を支援。2021 年より知財 AI 活用研究会に参加し、最新 AI の知財実務への活用を深く研究。2025 年 12 月からは生成 AI 活用推進協議会の共同代表を務める。

- 日 程 2026 年 11 月 18 日（水） 13：30 ～16：30 ● 会 場 テックデザイン セミナールーム（東京都）
- 受講料 ①会場受講+録画配信受講：36,300 円（税込）②録画配信受講のみ：36,300 円（税込）
※9/11（金）までにお申込の場合、**29,040 円（2 割引）**となります

【プログラム】

- 2026 年現在の特許否定論とその対応**
 - ・古典的な特許否定論への対応（出願する技術がない、費用対効果が合わない等）
 - ・新たな特許否定論への対応（ノウハウ秘匿が大事、他社牽制の出願は意味がない等）
 - ・AI 時代の特許否定論への対応（生成 AI が発明を代替するから出願不要、AI 進化が速すぎて特許が追いつかない等）
- 生成 AI を活用して、いかに少ない工数で出願の数と質を向上させられるか**
 - ・発明発掘、先行技術調査、明細書作成補助における生成 AI の具体的な活用方法
 - ・AI を用いた多角的なクレーム構築と他社牽制を意識した特許網の提案手法
 - ・AI 活用の限界と人間の役割 ～事業戦略との紐付け、暗黙知の言語化
- 特許に積極的に取り組む風土・組織・仕組み作りの成功例と失敗例**
 - ・発明者への教育・啓蒙 ～発明者には新規性だけ考えさせ、進歩性は知財部と特許事務所が担保する
 - ・社内体制の構築・特許担当者の育成・外部採用 ～外部弁理士に発明の発掘をまかせる！
 - ・生成 AI にきいても難しそうなのところの経験談 ～経営層・開発部門との連携、現場の反発への対応など
- 知財コンサルタント活動での成功と失敗事例**
 - ・成功事例 ～クライアント企業の知財力を飛躍的に向上させた具体的なアプローチ
 - ・失敗事例 ～制度導入の失敗、現場の反発、AI ツールの不適切な導入などリアルな失敗体験とその教訓
- 経営/事業の課題を解決する知財活動 ～知財部門の知財活動は、自己完結（部分最適）ではなく全体最適で**
 - ・部分最適からの脱却 ～事業戦略と連動した全体最適の知財活動とは
 - ・IP ランドスケープの実践 ～経営の進むべき道を示すための知財情報の活用
 - ・三位一体の知財活動 ～事業部門、研究開発部門、知財部門の強固な連携体制の構築

【習得知識】

- 特許の活用に積極的に取り組む研究開発部門（および企業全体）の風土、組織・仕組み作りのヒントが得られる。
- 特許出願の数を大幅に増加させ、特許の質を大幅に向上させるためのヒントが得られる。
- 生成 AI を活用した最新の知財実務のノウハウと、経営/事業の課題を解決する知財活動の具体的な進め方がわかる。

【講義概要】

「研究者・技術者が特許出願に関する業務に取り組まない」「経営陣が特許出願を奨励しない」との悩みをよく聞きます。その原因を明らかにし、古典的・新たな特許否定論への対応について説明します。

さらに、2026 年現在の最新課題である「生成 AI を活用した出願の数と質の飛躍的向上」についても具体的に解説します。

特許に積極的に取り組む風土、組織・仕組み作りの事例（特に生成 AI に聞いても難しそうなの経営層・開発部門との連携などの経験談）や、知財コンサルタント活動での成功・失敗事例を通じて、経営課題・事業課題を知財力で解決する取り組みにより、自社の強みを活かした事業展開に貢献する知財力アップの方策について解説します。

開発部門管理者・中堅技術者・知財担当者・商品企画担当者まで幅広い方々を対象とした実践的な講座です。

【受講者の声】

- ★特許否定論者への説得方法や、組織の風土づくりについて具体的なヒントが得られた
- ★成功事例だけでなく、失敗事例も惜しみなく盛り込まれているので、実務での活用イメージが具体的に湧いた。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX
03-6261-7924

申込講座	2026/11/18 研究開発部門における特許出願の数・質の飛躍的向上策		
申込プラン	<セミナーにお申込の場合> 複数の申込プランがある講座については、申込プランの番号をお知らせください。 申込プラン：	<オンデマンド講座にお申込の場合> 受講開始日は毎月の第 2 月曜日と第 4 月曜日となります。ご希望日をご記入ください。 ※申込期限は視聴開始日の 1 週間前となります。 受講開始日： 月 の 第 月曜日	
会社名※			
所在地※ (請求書等の送付先)	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
会員登録	☐ 登録する ☐ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報を配信します)		
支払方法※	☐ 銀行振込（紙請求書） ☐ 銀行振込（PDF 請求書） ☐ カード支払い ☐ 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	☐ [] 月 [] 日ごろを予定している ☐ 未定のため後日連絡する		
備考※			

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主 催 申込・問合せ先	名 称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住 所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
	電 話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		